

今日からできる

ごみ減量の

ポイント！

夏は野菜や果物をたくさん消費し、ごみの量も増えます。ごみの処理には多くの燃料や電気を使用するため、ごみ処理費用が増加するなど、環境にもお財布にも決してやさしくありません。

限りある資源を大切に使いながら、循環型社会の形成に向け、ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう。

1人1日当たりの ごみ排出量は？

※亀山のごみ排出量（平成26年度）から換算

なんと！

約1kg

なんです。



思っていたよりも多いね

減量に取り組もうかしら



問合先 環境産業部廃棄物対策室(☎82-8081)

方法
その1

ごみになりそうなものを買わない！もらわない！

✓ 計画的に買い物を！

先日買ったことをすっかり忘れて、同じものをまた買っちゃった！なんて経験はありませんか？買い物に行く前に冷蔵庫や食品庫をチェックしましょう。



パパ、ママ、冷蔵庫の
中身は常にチェックだよ！

✓ 買い物は、食べきれ的分だけを！

未開封のまま期限切れとなった食品がないように、無駄なく食べきりましょう。

✓ 長持ちするものを買って、大切にしよう。

✓ なるべく詰め替え商品を買おう。

✓ マイバッグを持ち、レジ袋や包装を断ろう。



レジ袋からマイバックへ！

方法
その2

ごみにしない！もう一度使う！

✓ 修理・リフォームして使おう。

✓ 知人へ譲ったり、フリーマーケットを利用したりしよう。

✓ エコクッキングをしよう（食材をムダにしない・作りすぎない）。



生ごみの約6割が調理くずや食べ残しです。調理くずとして捨ててしまう野菜の皮や茎の中には、食べられるものがあります。また、ヘタを取るときも、ヘタの部分だけを小さく取り除くようにしましょう。



方法
その3

ごみのかさ・重さを減らそう！

✓ 生ごみの水切りを！

生ごみは約80%が水分です。水分をたくさん含んだごみを処理するためには、多くの燃料や電気が必要となります。水切りを実践していただくことで、臭いが軽減できるだけでなく、ごみの減量になり、環境への負荷の低減につながります。



「生ごみ処理容器」は生ごみの減量に大変有効です！

生ごみ処理容器を使えば、乾燥や堆肥化により生ごみを減量することができます。設置場所（屋内または屋外）や処理能力など、それぞれのご家庭に応じたタイプのものがあります。



使用のメリットは？

- ▷ 生ごみをその日のうちに処理すれば、台所が衛生的になります。
- ▷ 生ごみの量が減り、集積所へ運ぶのが楽になります。
- ▷ 臭いが減るので集積所が衛生的になります。
- ▷ 処理後は家庭菜園や花壇で堆肥として利用できます。

生ごみ処理容器購入費の一部を補助します

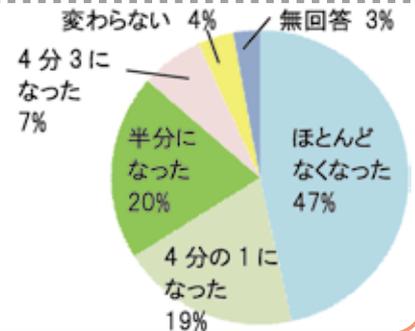
補助金額 購入金額の2分の1

(100円未満切り捨て、上限25,000円)

※ 申込方法など詳しくは、環境産業部廃棄物対策室へお問い合わせください。

生ごみの減量に大きな効果！

生ごみ処理容器購入費の一部補助を利用した人にアンケートを実施（有効回答数103件）。「処理容器を使用してから、収集日に出す生ごみの量はどれくらい減りましたか？」という質問に対し、半数近くの人が「ほとんどなくなった」と回答しており、処理容器の使用により、生ごみの減量に大きな効果があることが分かりました。



方法
その4

それでも出てしまうごみは、リサイクル！

✓ 分別の徹底を！

正しく分別していただくことで、資源物を適正にリサイクルすることができます。



小型家電（電気・電池で動く家電製品）の拠点回収を実施しています！

携帯電話やデジタルカメラなど、小型家電には、貴金属やレアメタルなどが含まれています。これらをリサイクルするため、小型家電の回収にご協力をお願いします。※ 投入口の大きさ縦18cm × 横40cm に入る小型家電が対象です。

回収ボックス設置場所

- 亀山市役所
- 関支所
- 加太出張所
- 図書館
- 総合保健福祉センター（あいあい）
- 総合環境センター

